

おれはレオ

佐々木マキ／作

理論社（2006年）
1000円＋税

小さな女の子とライオン、サイ、ヘビとの戦い?!でも戦いの道具は「おれはライオンおいらはレオ」のように、上から読んでも下から読んでも同じ”回文”です。なぞなぞ、早口ことば、しりとりで戦った前作『なぞなぞライオン』も、ぜひ読んで下さい。



音楽ばんざい!

レ・シャ・プレ／作
石津ちひろ／訳

ほるぷ出版（1997年）
本体価格1800円＋税



音楽って、いつ、どうやって生まれたんだろう?楽器は昔、なにで出来ていたの?
音楽はいつでもどこでもみんなの友だち!フィルとピポのぼうけんを通して、音楽の歴史や世界の楽器のことが楽しくわかりますよ。

としょかんライオン

ミシェル・ヌードセン／さく
ケビン・ホークス／え
福本友美子／やく

岩崎書店（2007年）
本体価格1600円＋税



図書館では静かにします。そう館長さんと約束したライオンでしたが、ある日大きな声を出してしまいました。急に来なくなったライオンを心配して図書館の人が行ってみると…。

怪談 小泉八雲のこわ〜い話

小泉八雲／原作
高村忠範／絵・文

汐文社（2004年〜）
本体価格1400円＋税

盲目（もうもく）の琵琶法師（びわほうし）芳一（ほういち）が呼ばれて語っていたのは、墓の前だったのです。和尚（おしょう）は芳一を亡者（もうじゃ）から助けるために、体じゅうにお経を書き、「けっして、返事をしたり、動いてはならぬ。」と言って出かけます……。

※全10巻。



のらカメさんた シリーズ

のむらかずあき／作
かわむらふゆみ／絵

小峰書店（2004年〜）
本体価格1100円＋税

おれはすてられたカメ。だから「のらカメ」。今日からは、自分で食べるものをさがさなくちゃ。川をおよいでいるとスズメのしゅんにあった。鳥のくせにとぶのがへたなんて、へんな鳥。ふたりでれんしゅうしたけれど、しゅんはちゃんととべるかな?



※2巻目のタイトルは『のらカメさんたのまけてたまるか』です。

おしゃべりなカーテン

安房直子／作
河本祥子／絵

講談社（2004年）
本体価格1300円＋税

おばあさんがカーテンやさんを始めました。最初につくった白いカーテンは、なんとおしゃべりをするのです。カーテンのおしゃべりを聞きながら、おばあさんはお客さんの願いにぴったりのカーテンを作ります。ほんわか心があたたかくなるファンタジーです。

※旧版は中央のみ所蔵。



さがそう! かくれる虫

海野和男／写真・文

偕成社（2007年）
本体価格1400円＋税

木の中、草の中、しぜんの
中にかくれる虫。
絵にかくされた虫たちを
全部 見つけられる?

さがして楽しいこんちゅう
絵本。



ぶたのぶたじろうさん シリーズ

内田麟太郎／作
スズキコージ／絵

クレヨンハウス（2006年〜）
本体価格950円＋税



まるまると太ったぶたのぶたじろうさんの毎日は、ワシにさらわれたり、ナゾの「ミエナイ」と出会ったり、なんだかへんてこなことばかり…。いろんなピンチをくぐりぬけるぶたじろうさんに、爆笑（ばくしょう）まがいなし!シリーズぜんぶ読んで、ぶたじろうさんとお友だちになっちゃいましょう。

※2012年8月現在、10巻まで出版されています。

たまがわ 日本の川

村松昭／さく

偕成社（2008年）
本体価格1400円＋税

多摩川はどこから始まってどこまで流れていくのでしょうか。近くを流れる川なのに意外に知らないことばかり。さあ、絵本でいっしょに川を旅してみませんか?

